

2021年7月29日
公益財団法人東日本鉄道文化財団

東京ステーションギャラリーにおける新型コロナウイルス感染者の発生について

昨日(7月28日(水))、東京ステーションギャラリーのミュージアムショップ TRAINIART のスタッフ 1 名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されましたので、以下の通りお知らせします。

1. 感染者の情報

業務場所	東京ステーションギャラリー
業務内容	ミュージアムショップ TRAINIART での接客業務
経過・症状	・7月26日(月) 通常勤務(勤務時間 11:30~18:30)
	・7月27日(火) 休務日 のどの痛みから、医療機関を受診し、PCR 検査を受ける
	・7月28日(水) PCR 検査の結果、陽性と判明

2. 感染者の業務日の業務状況

- ・当該スタッフは、業務中はマスクを着用し、アルコール消毒等の感染拡大防止策を行っておりました。
- ・東京ステーションギャラリーは、「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(公益財団法人日本博物館協会)に従い、新型コロナウイルス感染防止策を実施しております。

3. 職場等での対応状況

- ・確認されている陽性者との関連及び濃厚接触者については、現在保健所で調査中です。
- ・当該スタッフが業務に従事した場所等は、消毒を完了しております。

4. 今後の対応

- ・ミュージアムショップ TRAINIART は、7月29日(木)以降、当面の間休業いたしますが、東京ステーションギャラリーは通常通り開館し、「藤戸竹喜」展はご覧いただけます。
- ・当館の職員・スタッフの検温や手指消毒、館内の清掃や換気等を行い、お客さま及び職員・スタッフの安全確保を最優先に、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでまいります。